



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますので、ご案内申し上げます。

謹白



項目名

淋菌及びクラミジアトラコマチス / PCR

(依頼コードNo. 5711)

受託開始日 2009年6月1日(月) 受付分より

検査の概要

性感染症の多くを占めるクラミジアトラコマチスと淋菌をPCR法で、同一サンプルを用いて同時検出いたします。

検査材料は、男子・尿、女子・子宮頸部スワブとなります。

臨床的意義

1. ターゲット配列はクラミジアトラコマチスではプラスミドDNAの一部、淋菌はシトシメチルトランスフェラーゼの一部です。
2. クラミジアトラコマチスと淋菌を同時検出します(保険点数適用)。
3. 淋菌の検出では、口腔内常在菌 *N. subflava* と *N. cinerea* と交差反応を認めるため、咽頭スワブ等の検体は測定に適しません。

裏面に続きます

この用紙は再生紙を使用しています。

受託要領

依頼コードNo.	5711
検体必要量	女子・スワブ、男子・初尿：2mℓ
検体の保存方法	冷蔵
採取容器	滅菌綿棒+滅菌スピッツ 男子尿容器(S-S)
測定方法	PCR法
基準値	クラミジア/PCR(-)、淋菌/PCR(-)
単位	なし
報告日数	3～5日
検査実施料/判断料	300点/150点(微生物学的検査)
備考	単独でご依頼ください。

検体ご提出時の注意事項

1. ご提出検体1本でクラミジアトラコマチスと淋菌の測定を行います。
2. 男子・尿は初尿2.0mℓを容器(S-S)でご提出ください。
3. 女子・子宮頸部スワブは滅菌綿棒を滅菌スピッツ管等に入れてご提出ください。
4. 当検査は単独依頼にてお願いいたします。